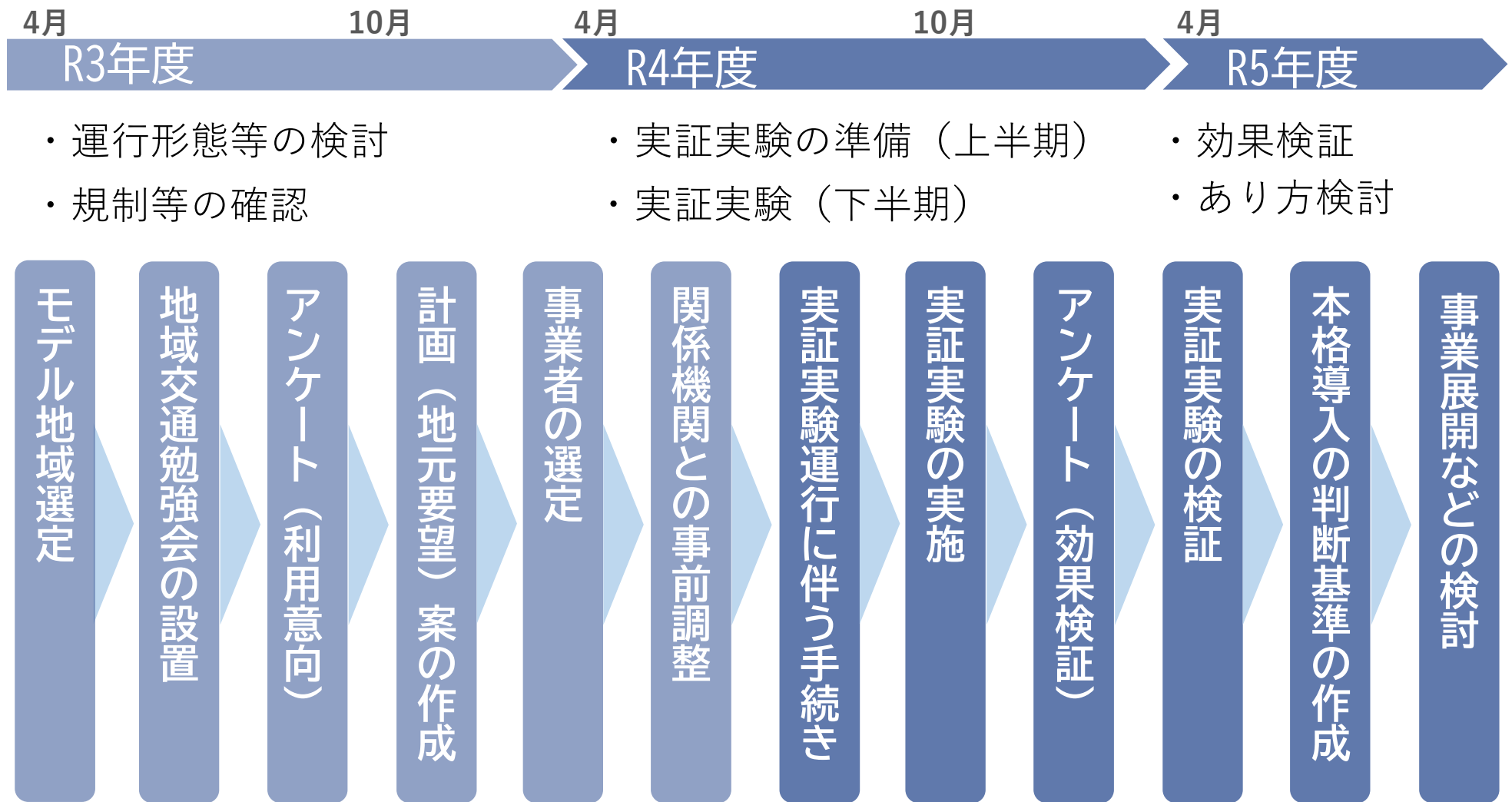


# 公共交通ネットワークの充実に向けた取組について （中野区地域公共交通サービス導入の検討）

---

# 1 スケジュール

## 検討の進め方



※上記の進め方は現時点の案であり、関係者との調整等により異なる場合があります。

## 2 進捗状況について

### 関係者との調整状況

#### □運輸支局

道路運送法の手続きの事前相談や審査が円滑に!



- 申請手続きのスケジュール
- 4条申請について
- 道路運送法施行規則に基づく協議会の設置など

#### □公安委員会（警察）

交通規制や道路使用の事前相談が円滑に!



- 事業のスケジュール
- 運行計画について
- 「実査」など

#### □道路管理者等

車両制限や道路占用の事前相談が円滑に!



- 特殊車両の申請
- 道路等の占用についてなど

#### □地域住民

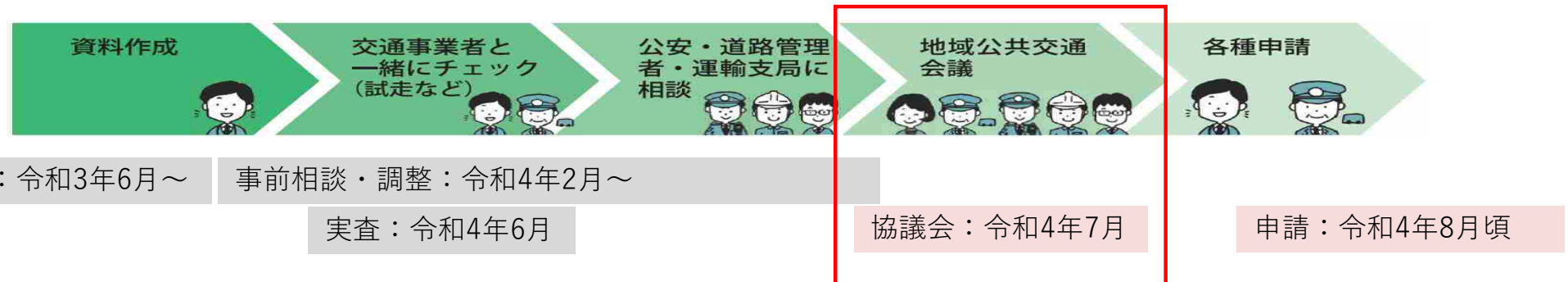
地先住所があることで、ルートがイメージしやすい



- 地域交通勉強会の開催
- 停留所の設置協力など

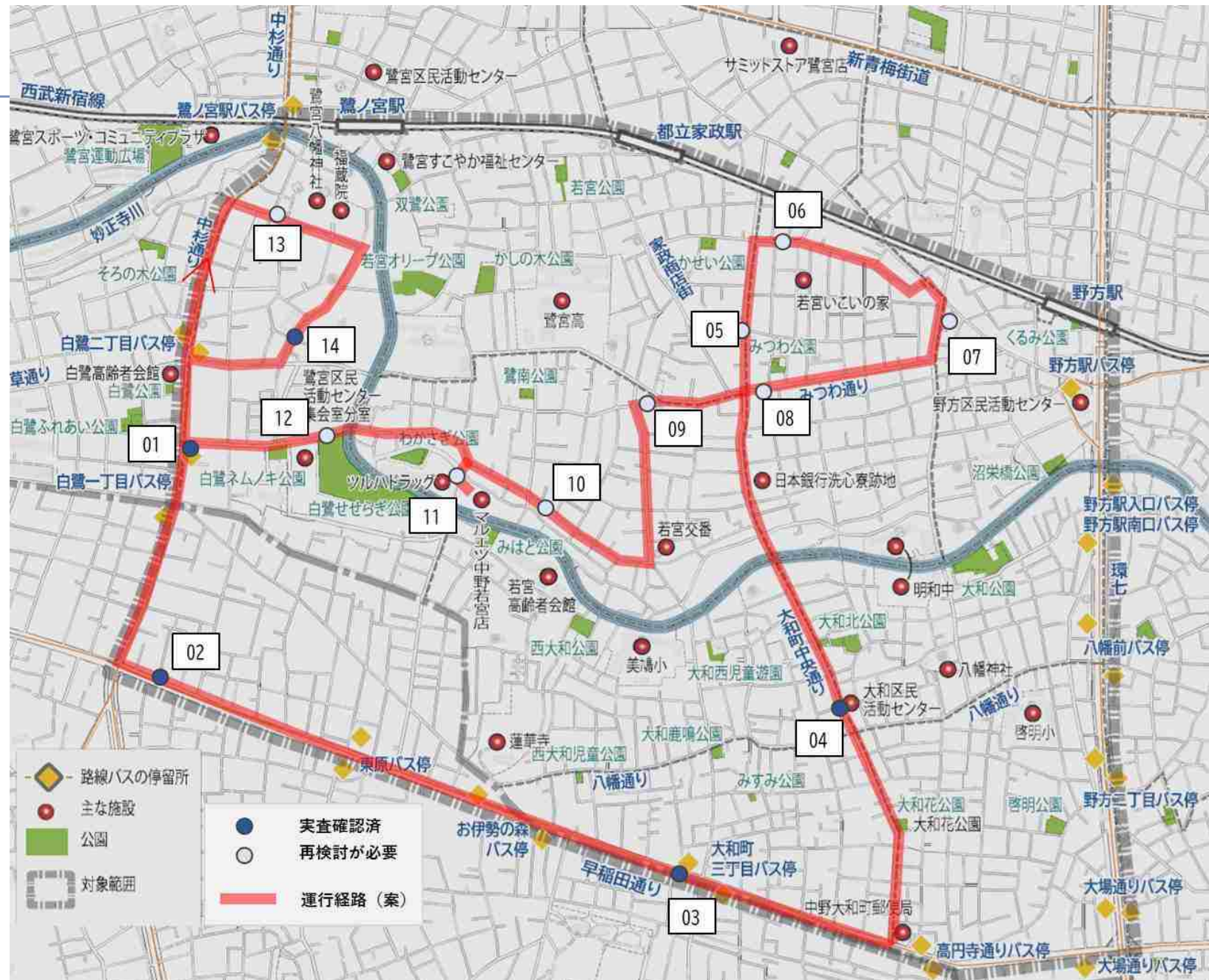
参照資料：地域公共交通会議等運営マニュアル第3改訂版（令和3年3月中部運輸局）

### 調整スケジュール（道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条の2にかかげる協議）



## 2 実査報告について（令和4年6月8日）

### ルート案（実査）



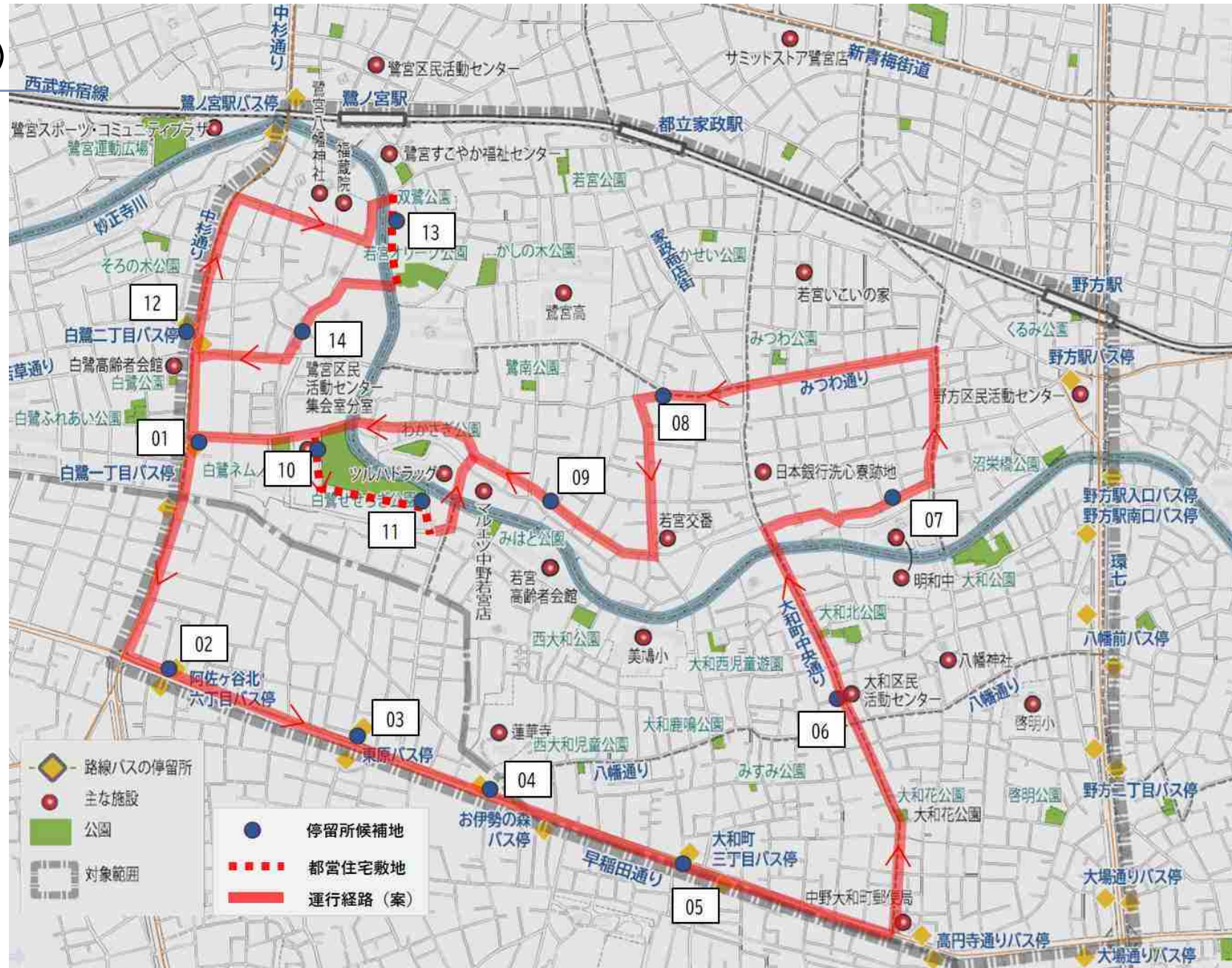






## 2 実査報告について

### ルート案（調整後）



### 3 実証実験の運行計画（案）について

#### 車両

- ① 車種 : トヨタ自動車 ハイエースコムーター
- ② 台数 : 2台
- ③ サイズ : 全長 5.38m、全幅 1.88m、高さ 2.285m
- ④ 仕様 : ステップ付（乗降口）、ディーゼル車
- ⑤ 定員 : 12名（座席 10、乗務員席 2）
- ⑥ 運行情報 : バスロケシステム搭載  
車両位置や所要時間等の最新の運行情報を提供。スマートフォン等  
を活用して、リアルタイムに運行状況を確認することが可能。



- ⑦ 車両イメージ :

#### 運賃

- ① 普通運賃 : 1乗車 大人…200円（税込み）  
小児…100円（税込み）
- ② 支払方法 : 現金または交通系ICカード
- ③ 割引制度  
関東バス定期券 : 無料  
乳児 : 無料  
幼児 : 無料\*  
障害者 : 普通運賃の半額  
乳児（1歳未満） 幼児（1歳以上～6歳未満） 小児（小学生以下）  
\* : 小学生以上に同伴する幼児2名まで
- ④ 1日乗車券 : 大人…600円 小児…300円  
・ 関東バス路線との乗り継ぎが可能  
・ 交通系ICカードのみ購入可能



### 3 実証実験の運行計画（案）について

#### 運行ルート

① 起終点：

[01]白鷺一丁目バス停

② 距離(1周)：

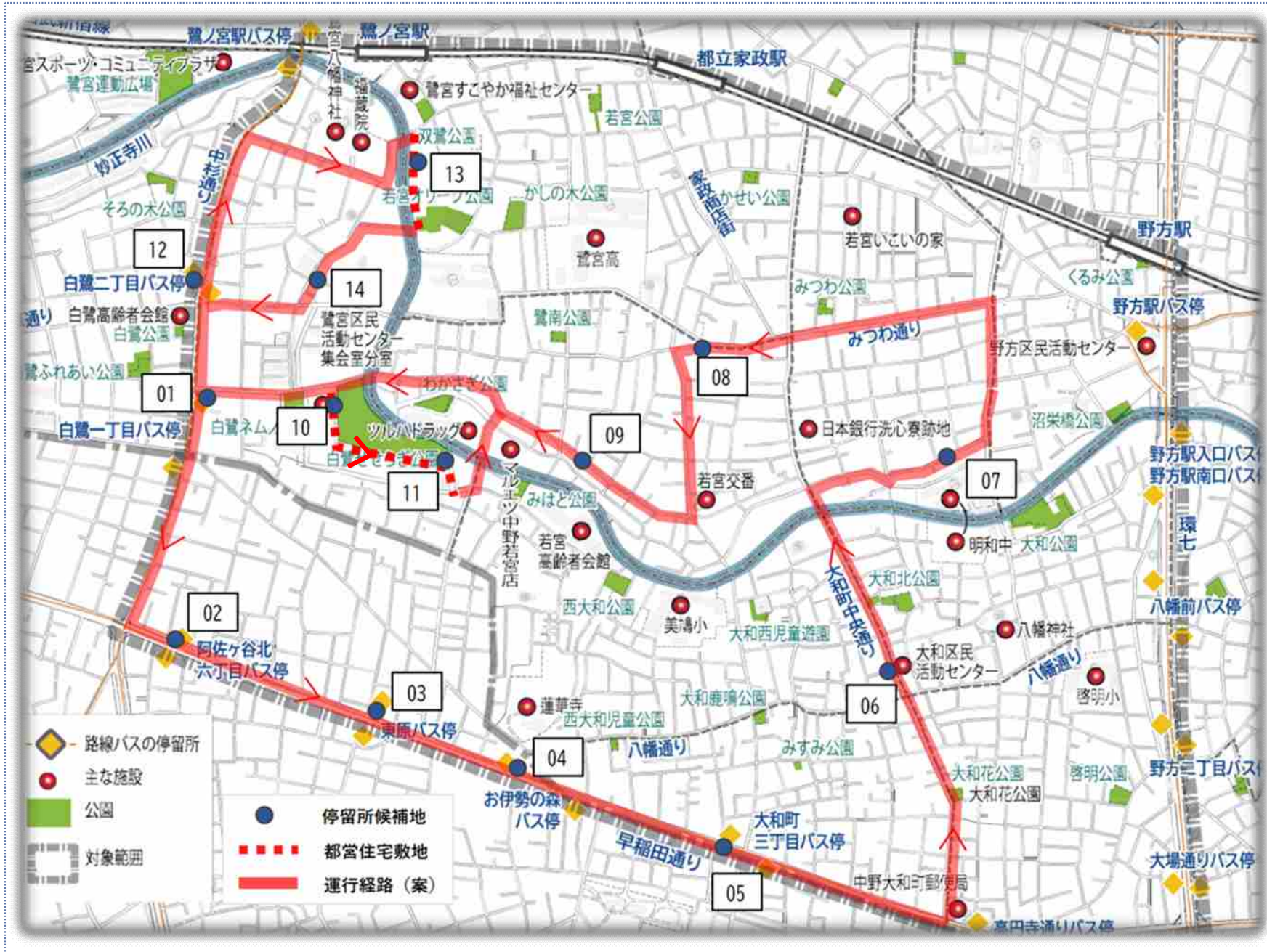
7.2 km

③ 運行時間：

午前9時～午後8時

④ 運行間隔：

20分～30分





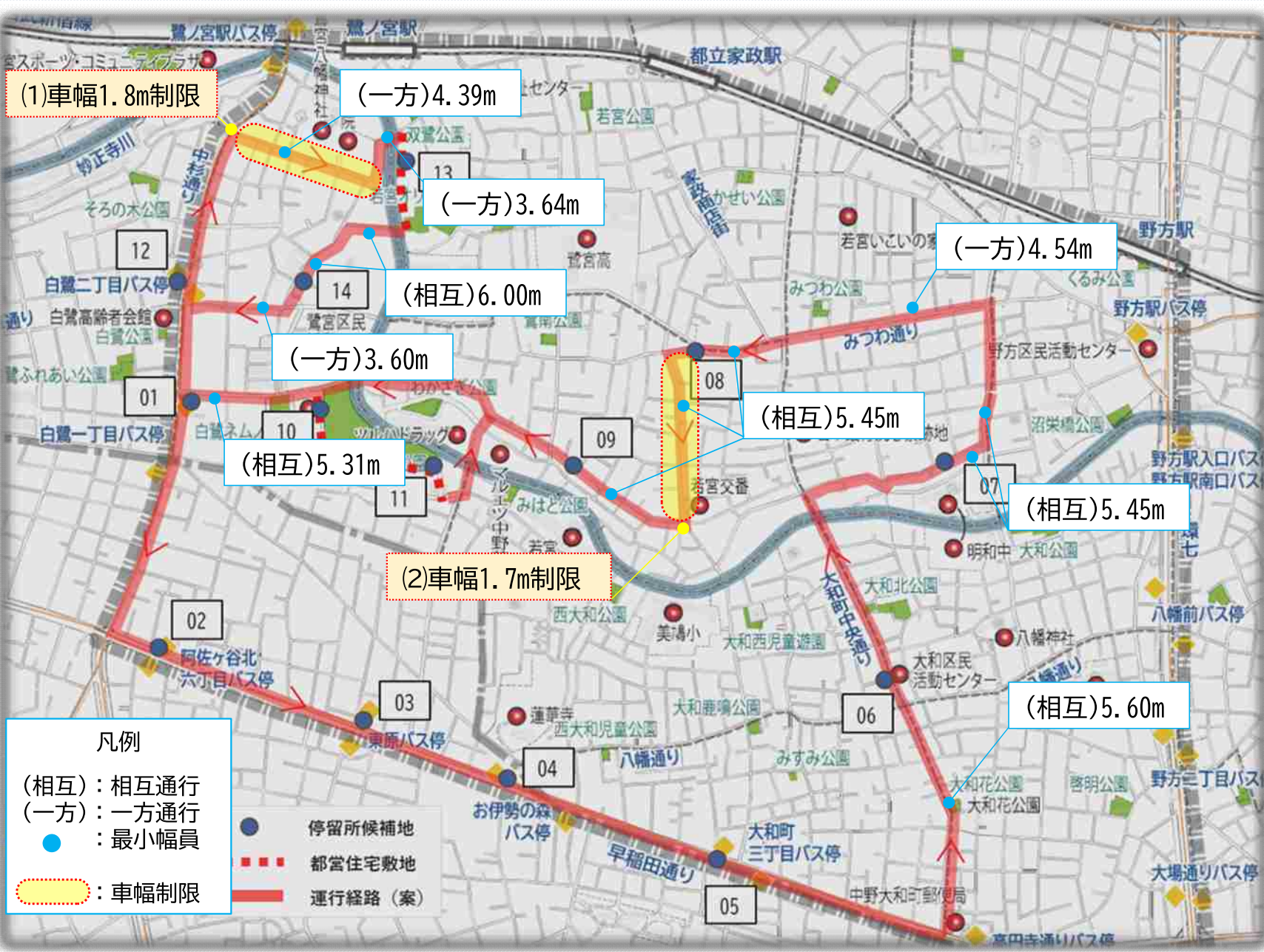
# 3 実証実験の運行計画（案）について

## 運行ルート

⑤ 特殊車両申請区間：

■ 使用車両幅：1.88m

車幅制限の個所は、  
車両制限令に基づき、  
特殊車両通行の認定を  
受け、徐行の条件にて  
運行する。



## 移動等円滑化基準の適用除外について（別紙参照）

資料3別紙

中野区地域公共交通サービス実証実験の運行車両に係る  
移動等円滑化基準適用除外について

下記の中野区地域公共交通サービス実証実験運行地区で導入する車両について、移動等円滑化基準第43条の規定に基づき適用除外認定を受けるため、中野区交通政策推進協議会の合意を求めます。

1. 移動等円滑化基準適用除外とは  
高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律では、原則として、車両の新規導入の際には移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準を定める省令（以下「移動等円滑化基準」という。）に適合した車両（車いす対応等）導入を義務付けています。  
しかし、道路や地形上の問題等により、移動等円滑化基準を満たすことが困難である場合には、公共交通会議の協議を働き地方運輸局に申請し、認定を受けることで、移動等円滑化基準の一部が適用除外となります。

2. 認定により適用を除外する移動等円滑化基準の条項及び内容

- 第37条第2項第2号：乗降口のスロープ
- 第39条：車いすスペース
- 第40条第1項：通路の幅
- 第40条第2項：通路の手すりの間隔
- 第41条：運行情報提供設備等

3. 適用除外認定を受ける車両

若宮・大和町地域における中野区地域公共交通サービス実証実験の運行車両

4. 使用車両の詳細について

車種	トヨタ ハイエースコミュニティ 2020年式 14人乗り	
使用車両 (イメージ)		
型式及び車体番号	・1号車 型式：QDF-GDH223B 車台番号：GDH223-2002407	・2号車 型式：QDF-GDH223B 車台番号：GDH223-2002387

全長/全幅/全高	全長 5.38m、全幅 1.88m、全高 2.285m
定員	12名（乗務員席含む）
車両を使用する 運行区域	
使用者	住所：東京都中野区東中野五丁目23番14号 事業者：関東バス株式会社
認定を必要とする理由	当該路線は道路が狭い上に勾配があり、中・大型バスでの運行が困難であることを考慮し、移動等円滑化基準の適用除外の認定を受けることで、ワゴン車両（12人乗り）による運行を想定しています。
車いす利用者への対応	介護タクシーや福祉タクシー等の利用を案内します。



## 4 事業を進めるにあたって

### (参考) 評価項目について

#### 【評価項目（例）】

- 利用実態（利用者数、利用者の声 等）
- 運行実態（運行経費、運行事業者の声 等）
- 交通課題に対する貢献度  
（駅やバス停から離れた地域の解消、高齢者等の外出支援 等）
- その他  
（使用車両に対する評価、生活の質の変化 等）

#### 【検証手法（例）】

- ・利用者数等の記録
- ・移動実態調査
- ・所要時間調査
- ・運行事業者ヒアリング
- ・利用者アンケート
- ・利用者ヒアリング
- ・住民アンケート

#### 【検証フローのイメージ】

「評価項目」や「基準」については、今後の検討の中で設定

実験の  
運行開始

利用実績のデータ取得  
(令和4年度下半期)

評価項目の  
検証



① 本格運行



② 実証実験の延長



③ 計画の見直し等

## 4 事業を進めるにあたって

### (参考) 運行経費について

#### 【運行経費の試算】

運行経費（6か月間）： 約13,149千円	(内訳)
	○人件費 : 約 9,816千円
	○燃料費 : 約 1,298千円
	○諸経費 : 約 2,035千円

#### 【運賃収入の試算】

	収入(6か月間)	運賃200円の場合	(運賃100円の場合)
		乗客数(目安)	乗客数(目安)
収支率 30 %	約3,945千円	109人(/1日) 3.28~4.29人(/1便)	218人(/1日) 6.56~8.58人(/1便)
収支率 50 %	約6,575千円	181人(/1日) 5.47~8.21人(/1便)	362人(/1日) 10.95~16.42人(/1便)
収支率 100 %	約13,149千円	362人(/1日) 10.95~16.42人(/1便)	724人(/1日) 21.9~32.84人(/1便)